

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和元年9月11日
第21号

9月の目標は「やりぬく心」、目標は具体的に！

(始業式での話) 9月の品格目標は「やりぬく心」です。「やる」ということと「やりぬく」ということには大きな違いがあります。「やる」というのは、単にすればいいことで、「やりぬく」というのは、続けて行う、途中止めをせず最後まで行う、完全に行う、やり遂げるなどの意味があります。ですから何を「やりぬく」のか、必ず目標が必要となります。みなさんは二学期が始まったばかりなので、きっと自分の目標を立てていると思います。しかし、その目標の中には、「計算を頑張る」とか、「漢字を頑張る」とか、「発表を頑張る」とかいう目標はありませんか？決してその目標が悪いわけではありませんが、どうやったら「やりぬいた」と言えるのか、自分で確かめられる目標にしてほしいのです。つまり、もっと具体的に分かりやすい目標を立てると言うこと。「計算を頑張る」だったら、「毎日、計算ドリルを1ページする」とか、「漢字を頑張る」であれば、「漢字ノートに毎日漢字を1ページ書いて練習する」とか、「発表を頑張る」であれば、「1日に5回は手を挙げて、自分の意見を言う」とか。そういう風に目標を具体的にすれば、9月の最後に、計算ドリルが30ページできていれば、漢字が30ページ書いていれば、発表回数が合計で5回×登校日数になっていれば、自分の目標が達成された、やりぬくことができたということになります。すなわち、「やりぬいた」姿が分かる目標、自分で確認できる目標を立てて、一ヶ月間頑張ってもらいたいと思います。既に目標を立てている人は「やりぬく」ことができる目標かどうか、確認してみてください。みんな自分の目標達成に向かって頑張ってください。

海事研修終わる！！

9月2日・3日の5年生の海事研修は、天候にも恵まれ、無事終了しました。渋川では友情・秩序・実践を学び、充実した研修となったことでしょう。予定していたスケジュールも順調にこなすことができましたようです。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。



遠くに瀬戸大橋を眺めながらのいかだ遊び。景色を楽しむゆとりはありませんが・・・。



夜の研修。「貝殻のキーホルダーづくり」に集中する児童。昼間の疲れを見せることなく、昭和小の児童と協力して貝殻に穴を開けています。

昭和小の児童と息がぴったりあって、カッターもすいすい！手にいっぱい豆を作った児童も。

入所中の全学校の児童で協力して地引き網を実施。バケツ1杯分の魚が捕れたそうです。珍しいシマアジも捕れました。

